

！ 自宅に届いたハザードマップをまず確認

大雨が降った時
危険なところは？



「防災ハザードマップ編」
で確認

町全体と地区ごとのハザードマップを掲載しています。土砂災害警戒区域や浸水想定区域を色分けして掲載しています。

どこにどうやって
避難する？



「防災情報・避難所情報編」
で確認

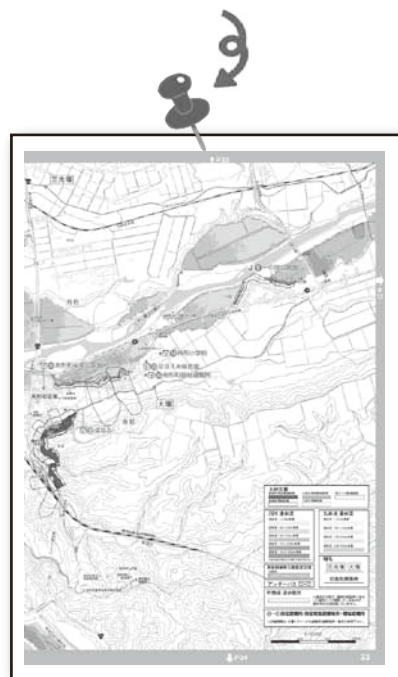
避難所一覧や避難行動ガイドを掲載しています。また、わが家の「防災・緊急情報」メモを活用して、非常時の行動など家族で話し合いながら決めておきましょう。

いざという時の
備えは？



「防災チェック編」で確認

非常時持出品で備えておくものや、自宅の中の安全対策などをイラスト付きで解説しています。このページを参考に各家庭で備えましょう。



※避難指示等発令する際は、生涯学習センター、中央公民館、舟形小学校、富長交流センター、農村環境改善センターに避難所を開設します。

！ 防災情報登録制メールでいち早く情報を

町では、防災行政無線で放送した内容を登録制メールと電話（0233-32-2112）で確認できるようにしています。QRコード（二次元コード）から登録できます。

〈防災情報登録制メールへの登録〉

▶PC・スマートフォンの場合



▶フューチャーフォン（ガラケー）の場合



配信内容：「行政情報」・「防災気象情報」・「鳥獣被害情報」・「火災情報」

▼問い合わせ／舟形町住民税務課危機管理室 ☎（32）0155

舟形町の新たなハザードマップ 自分の命は自分で守る

近年、全国各地で地震や豪雨など様々な自然災害が発生しています。町でも、平成30年8月の豪雨災害や、令和元年10月の台風19号、令和2年7月豪雨など毎年のように災害が発生しています。その中で、町では、町民や地域における防災・減災対策を促進するとともに、災害に強いまちづくりを目指すため、新たなハザードマップを作成し、各家庭に配布しました。

このハザードマップを活用し、みなさん一人ひとりが家庭や地域で防災について改めて考え、備えることが町全体の防災につながります。

ハザードマップとは・・・町内での洪水や土砂災害の危険がある地域、近くの避難所などの情報を誰がみてもわかりやすいように、地図上に表示したものです。



！ 舟形町だけの情報を盛り込んでいます

- ▶内水で浸水が懸念される農業用水路「三光堰」「大堰」の流域を掲載
- ▶町独自の浸水箇所として、過去の災害で、道路や家屋等へ浸水した箇所を掲載